

法学研究科教授会議事要旨

日 時 平成25年4月11日(木) 16時55分～17時35分

場 所 法経研究棟 大会議室(4階)

出席者 47名(定足数 27名)

オブザーバー 2名

議 事

(協議事項)

1. 定足数について
研究科長から、教授1名がサバティカル制度利用のため、教授会規程第5条第2項第3号により、定足数から除外することについて説明があり、協議の結果、承認した。
また、サバティカル制度利用が終了した教授2名を定足数に含めることについて説明があり、協議の結果、承認した。
2. 知的財産センター所属教員の法学研究科教授会へのオブザーバー出席について
研究科長から、平成25年4月1日付けで知的財産センターに採用された特任教授に、知的財産法プログラムにおける教育・研究指導を担当願うことから、教授会にオブザーバーとして出席していただくことについて説明があり、協議の結果、承認した。
3. 平成25年度人事計画について
人事委員会委員長から、助教1名の採用について提案があり、協議の結果、適任者があれば人事委員会まで推薦することとなった。
4. 外国人招へい研究員の受入れについて
国際交流室長から、外国人招へい研究員の受入れについて、資料に基づき説明があり、協議の結果、2名の受入れを承認した。
5. 学生の異動について
教務委員会委員長から、学生の異動について、資料に基づき説明があり、協議の結果、4名の退学、3名の休学、7名の在籍期間延長を承認した。
6. 平成25年度博士前期課程入学者の担任教員の決定について
教務委員会委員長から、平成25年度博士前期課程入学者の担任教員の決定について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
7. 平成25年度博士前期課程学生の担任教員の変更について
教務委員会委員長から、平成25年度博士前期課程学生の担任教員の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
8. 平成25年度授業科目の変更について
教務委員会委員長から、平成25年度授業科目の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
9. 大学院研究生の在学期間延長承認の取消しについて
アドミッション委員会委員長から、大学院研究生の在学期間延長承認の取消しについて、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
10. 平成25年度部局間交流協定に基づく特別聴講学生の受入れについて
国際交流室長から、平成25年度部局間交流協定に基づく特別聴講学生の受入れについて、資料に基づき説明があり、協議の結果、1名の受入れを承認した。

(報告事項)

1. 部局長会議(3/19)
2. 教育研究評議会(3/19)
3. 教育課程委員会(持ち回り)
4. 学生生活委員会(3/13、4/9)
5. 国際交流委員会(3/26)
6. 図書館委員会(3/26)
7. 附属図書館総合図書館運営委員会(3/8)
8. 全学教育推進機構会議(3/8)

9. 豊中地区事業場安全衛生委員会 (3/22)
10. 教務委員会 (3/28)
 - 教務委員会委員長から、高度副プログラムの修了判定及び大阪大学学位規程の一部改正に伴う博士論文のインターネット公表について、報告があった。
11. アドミッション委員会 (3/28)
12. その他
 - (1) 学内委員及び部内委員等について
研究科長から、学内委員及び部内委員等について、資料に基づき報告があった。
 - (2) 法学研究科附属法政実務連携センターの兼任教員について
研究科長から、大学院高等司法研究科の教授1名を法学研究科附属法政実務連携センターの兼任教員として委嘱したことについて説明があった。(委嘱期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日)
 - (3) 兼任教員について
研究科長から、兼任教員について、資料に基づき報告があった。
 - (4) 学内委員会委員の選出について
研究科長から、学内委員会委員の選出について、資料に基づき報告があった。
 - (5) 平成24年度法学研究科年度計画の達成状況評価について
評価室長から、平成24年度法学研究科年度計画の達成状況評価について、資料に基づき報告があった。
 - (6) 平成24年度教育・研究・社会貢献活動自己評価書について
評価室長から、平成24年度教育・研究・社会貢献活動自己評価書の記入方法及び提出期限について説明があった。
 - (7) 平成25年度予算配分について
財務室長から、平成25年度の当初予算の作成に係る日程及び予算配分の要望に関する照会について説明があった。
 - (8) 平成25年度法学研究科入学者数の確定について
アドミッション委員会委員長から、平成25年度法学研究科入学者数の確定について、資料に基づき報告があった。
 - (9) 情報セキュリティ・セルフチェックの実施について
研究科長から、情報セキュリティ・セルフチェックの実施について、説明があった。
 - (10) 教員の海外渡航について